

# 事業報告書

1 支援団体名	(社) 日本水環境学会九州支部	
2 事業名称	都市域における水循環再生と総合治水の関係に関する啓発事業	
3 支援金額	300,000円	
4 実施日時	3月16日	
5 実施場所	福岡大学七隈キャンパス	
6 事業目的、内容及びその効果	<p>(事業実施状況・内容)</p> <p>都市域における水環境再生と総合治水の関係に関する啓発事業を第44回日本水環境学会福岡大会中に開催された特別講演(九州支部規格)にて実施した。実施内容は、福岡における水循環から世界へ向けた総合的な水利用の視点でお話をさせていただくために、福岡市に本拠地を構えるペシャワール会の福元満治事務局長に「アフガンに命の水を」というタイトルで講演を行ってもらった。この中で、アフガニスタンにおける水利用と水路を作る際に治水に考慮した水路にするために工夫した点や、海外での水循環のあり方などについてお話しいただいた。</p>	
	<p>(事業実施効果)</p> <p>海外における治水にも配慮した水路を構築する難しさと、一旦、破壊された水循環をどのように取り戻して行ったかを、「アフガンに命の水を」というタイトルで講演をしていただいた。若い技術者や市民が主な聴衆であったため、極めて有益な講演となった。この講演を聞いて、都市部における水循環をどのように取り戻すのかという思いがそれぞれの心の中に残ったと考えられる。今後、このような取り組みを積極的にやっていこうとする若者が増えたと考えられる。</p>	
7 参加内訳	総人数	489名
	(1) 主催者参加	22名
	(2) 日本人参加((1)を除く)	465名
	(3) 外国人参加((1)を除く)	2名
8 今後の方針	<p>今後もこのような機会を利用して、水循環や総合治水に関してフォーラムを行っていきたい。</p>	

状況写真（講演会場）



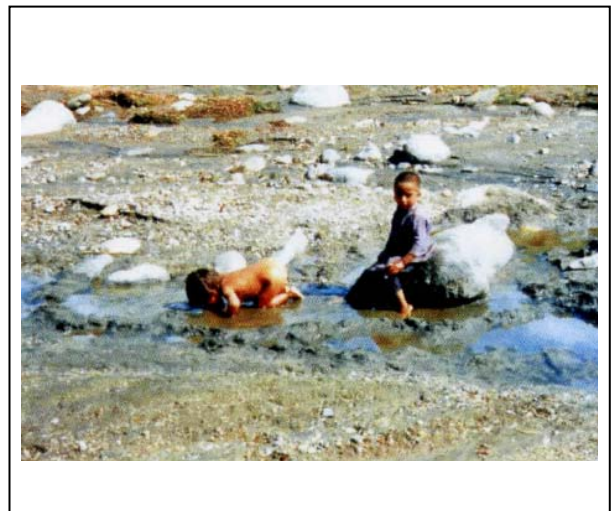
状況写真（福元満治氏の講演）



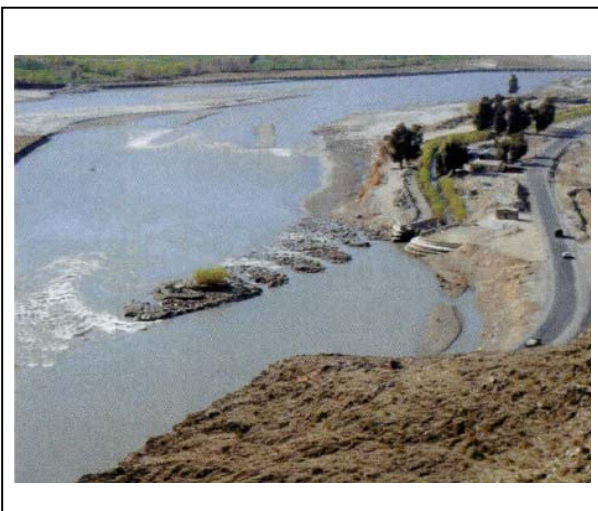
状況写真（講演中別角度）



状況写真（汚い水を飲むアフガンの子供たち）



状況写真（治水に配慮した取水口）



状況写真（よみがえった耕地）

